

2020年7月28日

各位

会社名 Delta-Fly Pharma株式会社
代表者名 代表取締役社長 江島 清
(コード:4598 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部門担当 黒滝 健一
(TEL:03-6231-1278)

がん微小環境改善剤「DFP-17729」の治験に関するお知らせ

7月7日付けで、末期の膵臓がんの患者を対象に、がん微小環境改善剤「DFP-17729」の日本における臨床第1/2相試験(以下、本試験)を行なう目的で、PMDA(独立行政法人医薬品医療機器総合機構)に治験届けしておりましたが、治験実施に対するPMDAの調査が完了しましたのでお知らせします。

本試験は、PMDAの了解に従って関東地区の大学病院や主要ながんセンターの6施設で実施する予定です。今後、治験の実施予定施設での治験審査委員会による厳重な審査を経て、各施設と契約締結したうえで、被験者の登録とDFP-17729の投与を開始する運びとなります。

がん細胞の周りの微小環境は酸性になっており、DFP-17729(クエン酸塩)で中和することで、がんが大人しくなることを動物実験などで確認しております。当社独自のモジュール創薬を活用し、がん患者に優しい治療剤を提供する事業の一環として、DFP-17729の臨床試験をまずは日本で進めます。将来的には、日本国内の治験データに基づいて、米欧やアジア諸国でも展開する計画です。

本件に関する今期業績への影響は現時点でありませんが、今後、業績への影響が判明した場合には速やかに公表いたします。

以上